

診療科研修コース

診療科研修名【脳神経外科コース】

1. 診療科（専門領域）
脳神経科
2. コースの概要
外科系基礎プログラムと脳神経外科プログラムを研修
3. 取得資格
3年を終了した者に、国立病院機構による診療認定医（ ）
4. 長期目標
 - ・急性期に適切に対応できる診断能力の習得
 - ・脳神経疾患に対する基本的検査の施行と読影、的確な治療計画の立案の習得
 - ・脳神経外科疾患の的確な術前・術後管理の習得
 - ・臨床研究、基礎研究への積極的な参加
 - ・日本脳神経外科学会専門医の取得
5. 取得手技
 - ・穿頭術、頭蓋形成術、脳室腹腔シャント術等の習得
 - ・減圧開頭術、後頭窩開頭術、椎弓切除術、顕微鏡手術等の習得
 - ・血管造影、脊髄造影等の検査手技の習得
6. 研修期間
3年間
7. 募集人数
2名
8. 前年度診療科の実績と目標症例数

主要疾患	症例数（年間）	目標症例数（年間）
脳腫瘍	30	5
虚血性脳血管障害	80	20
脳出血	30	5
くも膜下出血（未破裂脳動脈瘤を含む）	30	5
脊椎脊髄症	50	5
頭部外傷	20	5

手術	件数（年間）	目標件数（12ヶ月間）
脳腫瘍摘出術	25	5
虚血性脳血管障害（バイパス、CEA）	25	5
脳動脈瘤クリッピング術	30	5
脊椎脊髄疾患	30	5

9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 5 名、非常勤 1 名

診療科研修の指導にあたる医師 5 名

主として研修指導にあたる医師の氏名

浦西 龍之介

〃

診療科経験年数

23

年

10. コンセプト

- ・患者本位の医療を提供できる診療能力を習得させる
- ・病態生理の解明を追求し、診断技術の向上を図り正しい治療技術の習得に努める
- ・脳神経外科関連学会、研究会等において症例報告、臨床研究、基礎研究等の発表と論文能力の習得

11. 一般目標

- ・急性期に適切に対応できる診断能力の習得
- ・脳神経疾患に対する基本的検査の施行と読影、的確な治療計画の立案の習得
- ・脳神経外科疾患の的確な術前・術後管理の習得
- ・臨床研究、基礎研究への積極的な参加
- ・日本脳神経外科学会専門医の取得

12. 関連領域の研修に関して

施設内での研修

可能

不可

施設外との交流研修

可能

不可

研修領域の決定

本人の意向を研修責任者が聴取し、本人と相談して決定

13. 共通領域研修について

- ・医療安全管理研修会の開催（年4回）
- ・論文抄読会（週1回）